

らぼる通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 千葉 裕

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
事務局 ☎24-7035
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第130号 2017.3.15



撮影地 但東町 撮影 湊崎 博

なんなつとの「おしゃべりボランティア」

「まんがよかった。買いたいものに行くところだった」

玄関先で出会ったNさん（81歳）は屈託なく話されます。部屋に入ると、壁のカレンダーの一月五日にへ2時 なんなつと訪問と書いてある。今日のことです。

昨年八月から始まったもう20回目の「おしゃべりボランティア」。Tさん（86歳）、Sさん（65歳）持参のみかんと干し柿を食べながら炬燵で話が弾みます。Nさんは日高町の山奥の出身、子どもの頃の雪遊びを幼なじみのように話し合います。

三人の息子さんを育てあげた落着きとゆとりを感じさせるNさん。「帰省した息子たちが一緒にご飯も味わうちよつとしようばい思いでこの母親も味わうちよつとしようばい思もおしゃべりのネタ。「洗いの大変でも賑やかなしいほうがいい。お皿が1枚減っても寂しいね」。スマホ相手に過ごせる人たちとはちがう昔人間の弱さ（？）と温もり。

あつと言う間の1時間。「でんでんムシムシやるか」とグー・チョコキの指運動を2回やって今回の訪問は終わり。次はまた一週間後。Tさんも「笑いはごちそう。喜んでもらうのが嬉しい」と。(N)

4月からろっぽう診療所の診療体制について

ろっぽう診療所の藤井所長は、昨年12月に65歳の定年を迎えましたが、引き続き所長をつとめます。

今年4月からは、兵庫民医連内の医師の支援をうけることになり診療体制が一部変更となります。これにともない往診・予防接種の曜日が変更となる日があります。詳しくは窓口におたずねください。

また、医療福祉生協連「家庭医療学レジデンシー・近畿」の教育診療所として家庭医・総合診療医の養成を行っています。4月以降も藤井所長の指導のもと研修医が在籍しての家庭医研修を行います。

今後とも、外来診療・訪問診療・小児や大人の健診・予防接種など、種々の介護事業、ボランティア活動との連携なども行っていきます。さらに、地域の医療と介護

の連携をすすめ、組合員・地域のみなさまが安心できるかかりつけ診療所としての役割をめざしてまいります。

ろっぽう診療所 診療体制 (2017年4月以降) 内科・小児科・リハビリテーション科

	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	○	○	○	○	○	○
午後	/	予防接種	(往診) 予防接種	(往診)	(往診) 予防接種	/
夜間 5時~7時	/	/	○	/	○	/

受付時間 午前8時~12時 夜間4時~7時
日曜・祝日休診



快挙! 2つの発表が座長賞

〜学術運動集流集会〜

2月26日(日) 神戸国際会議場で、兵庫民医連第42回学術運動集流集会が行われました。たじま医療生協からは22人が参加し、介護・医療やまちづくりなどの発表を聞きました。

ろっぽう診療所からは野竿看護師が「2013年からはじめたABC検診の振り返り」を発表しました。



野竿看護師

「胃カメラよりも気軽に受けられる採血で、胃がんのリスクがわかるなら」という理由で、多くの方がABC検診(胃がんリスク検診)を受けられました。その後フォローと、今後検診を受けてもらうために、どのように発信していくかという内容でした。

健康推進委員会からは、湊崎紀代美さんと谷岡まさ子さんが二人で「抱っこボランティアのある診療所」の発表をし

ました。



湊崎さん(右)と谷岡さん(左)

予防接種に来る赤ちゃんを抱っこするこの取り組みは、5年目となりました。そこで、今後更に充実したものとすように、お母さん方、診療所職員にアンケートを行いました。その結果、お母さんたちの負担も減り、子育て相談もできると、多くの方に感謝されていることがわかったという内容でした。

「なんなっと」からは、和田邦子さんが「支え合い活動を通じて、安心して暮らせる地域づくりへ」という発表をしました。



和田邦子さん

「なんなっと」が活動を始めて11か月経ちました。この間、たくさんの方の支援の依頼があり、内容も多岐にわたっています。これまでの活動を通じて、新たな支援開発や政策提言ができる、地域の一員になればという内容でした。「抱っこボランティア」と「なんなっと」の発表は、座長賞に選ばれました。また、「なんなっと」の取り組みを見たい」ということで、他生協から視察の申し入れもありました。



表彰を受ける湊崎さん

午後からは愛知県立大学の久保田貢氏による「日本国憲法の輝く社会に」民医連の活動と憲法」の講演がありました。

2017年度 第22回通常総代会の公告

2017年3月15日
たじま医療生活協同組合

2017年度第22回通常総代会の開催をご案内いたします。

記

と き：2017年6月24日(土) 13時から16時30分

ところ：但馬空港ターミナルビル 多目的ホール

- 議 案：第1号議案 2016年度のまとめと2017年度の事業と運動のすすめ方
- 第2号議案 2016年度決算報告及び剰余金処分承認の件及び監査報告承認の件
- 第3号議案 2017年度予算承認の件及び役員報酬承認の件
- 第4号議案 議案議決効力発生承認の件

以上

総代選出 選挙区・定数の確認公告 3月31日現在での組合員登録者(家族組合員は不可)

受付期間：各支部総会の前日まで 総代の届出締切りは5月15日(事務局まで)

支部名 地域名	新田 中筋	神美	鶴城	亀城	北西	日高	出石	きたみ	やぶ	朝来	美方	職員	合計
総代数	20	9	9	11	12	9	5	6	4	4	4	7	100

理事のつぶやき

彦坂 陽子

ろっぽう診療所に入職して19年、理事になって3年になります。理事歴は短く経験も浅いので、今回は医療生活協同組合であり、民医連に所属する診療所としての役割・事業と、その活動の一部を紹介させていただきますと思います。

医療生活協同組合は「健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる」のために地域まるごと健康づくりをすすめます」という理念のもと、人々の協同・参加によってなっています。

民医連とは「民主医療機関連合会」の略で、無差別・平等の医療と福祉をめざして活動している組織です。

ろっぽう診療所はそのどちらにも所属し、個人でも公的機関でもなく、医療生協に加入された組合員さんの出資金をもとに、事業展開しています。診療所の機能としての保険診療業務だけではなく、地域まるごと健康づくりをすすめるための保健予防活動(健診・予防接種)を行い、地域

の困りごとに寄り添う在宅医療にも力を入れてきました。

乳幼児の予防接種では「ワクチンで防げる病気を知って、子どもたちの命を守ろう」と所長とともに学び、日本で認可されているワクチンは、ほぼ対応できるようになり、小児の予防接種で来院するお母さん方が増え、子育て支援の一環として「抱っこポウンティア」が発足しました。

また、平和をつくる活動として、原爆被害者の原爆症認定申請など、原爆被害者の会の運動支援を行っています。看護業務とは異なった活動もありますが、専門性を活かした業務に携われることをありがたく思います。

入職時の医療内容と比較すると、ずいぶん事業が広がりました。今後さらに高齢化が進み、たじま医療生協の役割が増えると思います。地域に根ざした医療機関として、誰もが安心して暮らしていけるように、微力ながら頑張っていきたいと思えます。

虹のひろば

神美支部

新年会

1月16日(月)神美地区公民館に19人が集まりました。助け合いボランティア「なんなっと」の活動報告があり、「雪かきの支援の紹介の時には「うちげえにも来てほしいわ」という声が上がっていました。初参加の組合員さんもおられ、今後支部活動の力になってもらえればと思います。



体を動かすゲームもあり終始なごやかでした

ろっぽう投句箱

- 雪が無い今年はどうして雪が無い
- 背丈超す雪もそのうち融けるのだろ
- 大雪に振り回されて早や果てて

(大雪になる前の1月5日に投句していただきました)

風の子

兎和野のうさぎ

紅雲

日高支部

新年食事を

1月7日(土)日高の高教組会館で新年食事をを行いました。15人が参加しました。

「若い人向けの班会をしたい」「なんなっとのような助け合い活動を日高でもしたい」など、活発な意見交換をしました。

やぶ支部

新年会とそば打ち会が

1月24日に新年会を、2月10日にそば打ち会を予定していましたが、両方とも大雪にみまわれました。残念ながら新年会は中止になりましたが、そば打ち会は延期して行い、打ちたてのそばを楽しみました。

亀城支部

ハイキング班

今年も楽しい春の花見や、紅葉ハイキングを計画します。自然を満喫して、心も体も健康でいられるようにしましょう。

どうなる介護保険

なんなっとスキルアップ研修

「なんなっとは」2月15日(水)新田地区公民館で、第5回スキルアップ講座を開催し、13人が参加しました。講師に別角恒平さんをお迎えし「どうなる介護保険」のテーマで研修を行いました。その中で、人手不足のために、豊岡市の介護事業所の閉鎖や休止が相次いでいると報告されました。

高齢者介護では、介護を苦にしての殺人や心中、虐待が増えています。来年には介護保険の自己負担が最大3割とますます大きくなっていきます。みんなが安心して利用できる介護保険制度をめざしてほしいと思います。



不要な軽トラックはありませんが

なんなっとではさまざまな依頼にお応えするために、軽トラックを譲っていただける方を探しています。ご家庭に眠っている軽トラックがありましたら、下記までご連絡ください。



〒668-0851 豊岡市今森465-1
くらしの助け合いの会「なんなっと」事務局
電話 0796-24-7015

ろっぽうクイズ

はがき、FAX(0796-24-7010)、またはメールで、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。

正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、

併せてご記入ください。

締め切りは4月15日です。

ろっぽう通信は、奇数月の何日に発行するでしょうか?

- ① 1日
- ② 15日
- ③ 31日



前回のクイズの正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを進呈します。おめでとーございませう。

- うばざくらさん(豊岡市)
- マロニエさん(日高町)
- クッキングぱは(養父市)

ご意見・ご感想より

「新施設建設計画の延期、残念です。あれこれ思案している間に、気持ちが悪くなってしまうのか心配です。診療所せまへ、ごちやごちやしています。早く良い方向になる様に、待っています!!」

「敷地内禁煙になり、空気がおいしくなった感じがします」

「川戸さんのおすすめ料理を、いつも楽しみにしています。とってもおいしいよ」

シリーズ

知っ得 なっ得 訪問介護編

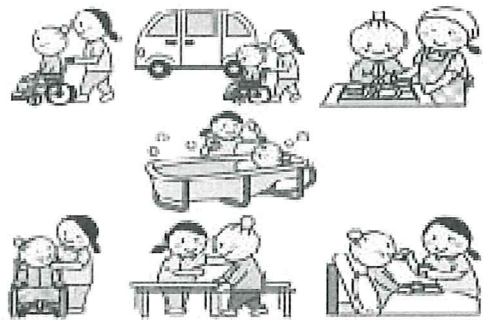
⑥ ヘルパーステーションえがお

こんにちは、えがおです。
今年は例年になく大雪にみまわれ、利用者様や地域の方々が雪かきをされている姿を多く目にしました。歩行が不安定な方も外を大変気にされて...

- 調理
○ヘルパーの仕事内容
○できること・できないこと
○食中毒
○認知症

方やゼリー食の試食、入浴介助の方法などを話し合い、実践することにより、現場での技術向上に努めています。そして、お一人ずつに合った介助・サービスが提供できるよう連携を図っています。

ヘルパーは原則、介護保険に基づき、ケアプランに沿ってサービスを提供させていただきます。限りある税金や保険料の中で行われるサービスなので、本当に必要最低限の生活を保障するための支援であるべきだと言えます。



じて利用者様のニーズをくみ取った解決を図ることで、利用者様の確かな支援につながることでしよう。気軽にお声掛けいただけたらと思います。

引続き、登録ヘルパーの募集もしております。一週間に一回の勤務でも結構です。勤務時間や日数の相談もさせていただきます。

今後ヘルパーステーションえがおは、明るく、元気に笑顔いっぱい活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

一年間読んでいただき、ありがとうございました。
ヘルパーステーションえがお
西田 静香

但馬ドームゴルフ大会

2月1日(水)但馬ドームで第14回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。83人が参加しました。ドームで行うのは今年で3回目となり、冬の大会として定着してきました。

「寒いけど、冬場は運動不足になりがちなので、楽しみにしてきました」という方もありました。

今回は個人戦で、初めは2ゲームの予定だったところを、3ゲーム行いました。

「せっかくドームまで来ると、次回からも3ゲームしたいわ」という声も上がっていました。



募集

ヘルパー(登録)
訪問入浴介護士
(パート・有資格者)
担当: 和田・瀬渡まで
(TEL 24-7035)

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎ 24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
☎ 24-7013
F 24-6154
居宅介護支援事業所えがお
☎ 24-6144
F 24-6154
訪問看護ステーションえがお
☎ 24-4731
F 24-4733
ヘルパーステーションえがお
☎ 34-9110
F 24-4733
訪問入浴サービスえがお

ろっぽう診療所 診療体制

内科・小児科・リハビリテーション科

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and times of day (午前 9時~12時, 午後, 夜間 5時~7時). Symbols indicate service availability.

受付時間 午前8時~12時 夜間4時~7時
日曜・祝日休診

◆材料(4人分)◆

- 米……………3合
- 油揚げ……………1枚
- 干しいたけ……………3~4枚
- 人参(中)……………1/2本
- きぬさや(又は青しそ)……………8枚
- えび(又はカニかまぼこ)……………4尾
- A { すし酢(市販)……………100ml
- しいたけ戻し汁……………1カップ
- 醤油……………大さじ1
- 昆布……………5cm角
- B { 卵……………2個
- 砂糖……………小さじ2
- 塩……………少々
- 片栗粉、水……………小さじ1ずつ

1人分

513Kカロリー
 蛋白質 13.3g
 塩分 3.1g



「私のおすすめ料理」 ③〇
 手間なしちらし寿司
炊き込みずし

管理栄養士 川戸 宏子

◆作り方

- ①干しいたけは水で戻し、薄切りにしておく。人参は細切り、油揚げは3cm長さの薄切りにしておく。
- ②米は洗い、30分位水につけ、水気を切る。
- ③②を炊飯器に入れAの調味料を加え水加減をする。昆布、①を加えて普通に炊く。
- ④Bを混ぜ合わせ、薄焼き卵を作り、細く切って錦糸卵にする。きぬさやは塩茹でにして細切りにする。えびは背ワタをとって茹で、縦に半分に切っておく。
- ⑤器に③を盛り④を色よく散らす。

※市販のすし酢の代わりに(砂糖…大さじ3、塩…小さじ1、酢…大さじ4)でも良い。



シリーズ 水彩画廊 ⑦
 平家の落人の集落

ここ但馬には、平家の落人が住み着いたといわれる集落がいくつもある。今でこそどの集落にも車で簡単にいくことが出来るようになっているが、ほんの少し前までは容易に行くことが出来なかった。

この絵の田久日といわれる集落へも人ひとりやと通れる獣道のような山道が1本ついているだけだった。小さい頃、竹野からこの田久日まで、その道を歩いた記憶がある。岩場につくられた祠を参ったことははっきりと記憶の中にあるが、誰と何のために参ったのかは分からない。

この絵は貯水用の小さな小さなダムの上に腰掛けて描いた。背中の方は10メートル四方程度の貯水池になっていて、それをちょっとだけ見下ろすように立派な道路が取り囲んでいる。

この絵では分かりにくいですが、家に挟まれるように海に降りていく階段の道がある。下から上ってくるお年寄りからは「どっこいしょ、どっこいしょ」と声が聞こえるようだった。

田村 高志